

2. 地域行政との連携 取り組み事例

セブン&アイ 重点課題2

商品や店舗を通じた安全・安心の提供

店舗内投票所



地域行政情報発信コーナー常設 → スペースの有効活用『店舗内投票所』



17年衆議院議員選挙、葛西店（東京都）の状況
最終日5,130人、期間計18,194人が投票来店
売上予算比113% 昨年比107%



17年衆議院議員選挙、知多店（愛知県）の状況
最終日3,026人、期間計4,556人が投票来店
売上予算比128% 昨年比128%

2. 地域行政との連携 取り組み事例

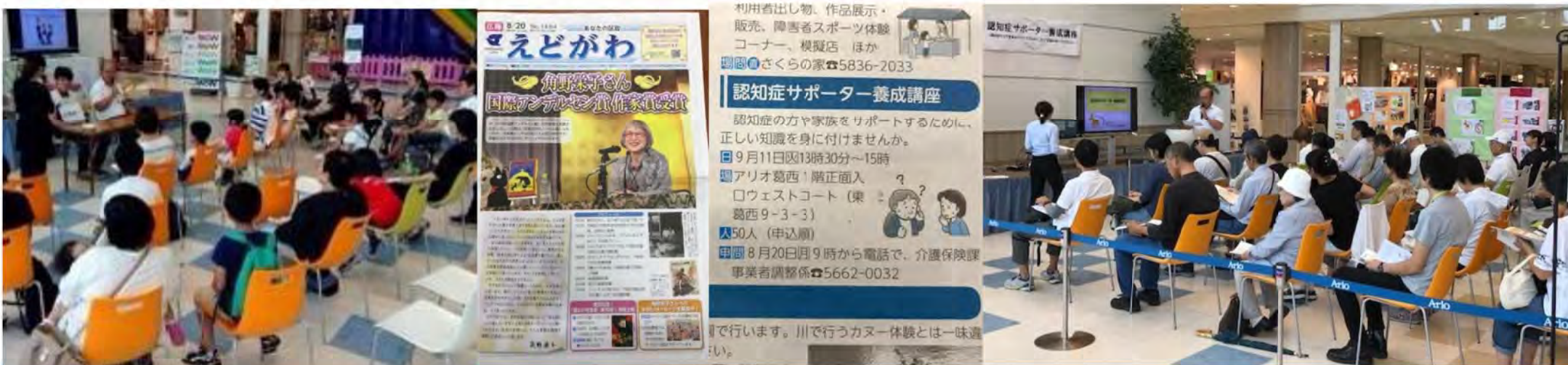
セブン&アイ 重点課題2

商品や店舗を通じた安全・安心の提供

認知症サポーター養成講座



地域行政情報発信コーナー常設 → スペースの有効活用『認知症サポーター養成講座』



お客様向け講座では、事前に店内の情報発信コーナーでの告知だけでなく区報にも掲載し対応しています。

参考：認知症サポーター養成数 ※2021年2月22日現在 **10,150人** 全従業員に占める割合**32.2%**

2. 地域行政との連携 取り組み事例

セブン&アイ 重点課題2

商品や店舗を通じた安全・安心の提供

市政啓発イベント



行政課題を踏まて『健康相談会』『健康増進イベント』などイベントを実施



群馬県伊勢崎市 地域包括支援センターと取り組み
認知症ミニ講話や介護予防体操など各ブースを設けて開催



神奈川県横浜市との取り組み：店頭約15坪のスペースを有効活用
「血管年齢測定」等、健康チェック

2. 地域行政との連携 取り組み事例

本業を通じた社会課題の解決は、地域の信頼の輪が広がり、イトーヨーカドーが、地域になくてはならない存在となる



地域の拠点として、みんながつながる取り組みへ

**私たちイトヨーカドーは、
ステークホルダーに信頼される企業でありたい。**

地域に根差したお店でありたい。



**地域に寄り添い、
地域の拠点としての
役割を果たしていきます。**